

障害者週間イベント in あさくち

～障害のある人もない人も共に生きる社会へ～

〈会場〉 浅口市健康福祉センター（浅口市鴨方町鴨方2244-26）

◆毎年、12月3日～9日は障害者週間です。

◆障害者週間の期間を中心に、障害について理解を深めるため、様々な取り組みを実施します。

12/2(火)～12/9(火)

※ パネル・作品展示

福祉事業所などによるパネル展示と作品展示

12/7(日)10:00～13:00

※ 福祉ネイル体験 ネイル(爪磨き)体験

※先着順/無料

12/7(日)10:00～15:00

※ 福祉プチマルシェ お菓子や小物などを販売

※ 「できた！」がふえる工夫展

手先の不器用さや感覚過敏などによる「苦手・できない」を克服するための支援グッズや情報をお届け

※ ヘルプマーク出張窓口

障害のある人や妊娠初期の人など、援助や配慮が必要な人のヘルプマークの出張窓口



みなさんのご来場を
お待ちしております！

12/7(日)13:15～16:00

申込不要

入場無料

途中入退場 可
手話通訳・要約筆記あり

講演 13:15～14:45

※ 先着150人に焼き菓子プレゼント ※

「障害者アートがわが子にもたらすもの」

あゆみ
「明優海」の3人の母とアーティスト本人からお話いただきます。

- ①明優海について
- ②障害者アートがわが子にもたらすもの
- ③アートと私
- ④ギャラリートーク

※ ワークショップ・おしゃべり会 14:50～16:00

・ 缶バッジ作り 先着順/参加費300円

作品展示・グッズ販売あります



海太郎
ゆるく味のあるタッチが特徴の作品。重度の知的障害を伴う自閉症である。

文谷 優介
水彩ペン・綿棒・手を使った自由な画風。知的、発達障害がある。



「明優海」と書いて、「あゆみ」

石原明日香の「明」、文谷優介の「優」、海太郎の「海」をとって、「明優海」を結成しました。

障害のあるアーティストがアートを仕事とし、誇りをもって生きられる環境づくりを目指して活動するグループです。

自分のペースで一歩ずつ歩む人たちのそれぞれの「あゆみ」をいっしょに応援しませんか？



石原 明日香
ラメ入りのペンや絵の具を使う点描作家。肢体不自由と自閉症がある。